

3歳以上の幼児の肥満度判定区分の簡易ソフトの使用法について

【簡易ソフト】

『特定給食施設等栄養管理報告書』に必要な肥満判定区分の集計結果(男女別)が出るように、計算シートを“3～5歳の男女別(6枚)”に分けていますので、シートごと以下要領で入力してください。

なお、厚生労働省のホームページ掲載ソフトをダウンロードした場合は、年齢・男女別に集計結果が必要となりますので、入力時にご注意ください。

●厚生労働省のホームページ <http://www.niph.go.jp/soshiki/07shougai/hatsuiku/>

【使い方】

①「3歳以上の幼児の肥満度判定区分の簡易ソフト」起動時に、「マクロが無効にされました」と警告が出た場合には、「コンテンツの有効化」をして下さい。

マクロが無効にされたままだと、肥満度等が自動計算されません。

②計算シートの入力欄（薄緑色のセル）に、必要事項（No.、名前、生年月日、計測日、身長(cm)、体重(kg)）を半角英数字で入力してください。

なお、下線の部分は必須入力事項です。

③入力後、肥満度等が自動計算され、「肥満判定区分の集計表」に人数と割合が示されます。

肥満度判定区分の集計表			入力欄						
幼児			No. (任意)	名前 (任意)	性別 (M:男, F:女)	生年月日 (例:2010/5/1)	測定日 (例:2013/10/3)	身長 (cm)	体重 (kg)
総数	人数	割合							
やせすぎ	0	#DIV/0!							
やせ	0	#DIV/0!							
ふつう	0	#DIV/0!							
ふとりぎみ	0	#DIV/0!							
ややふとりすぎ	0	#DIV/0!							
ふとりすぎ	0	#DIV/0!							
やせ(再掲)※1	0	#DIV/0!							
肥満(再掲)※2	0	#DIV/0!							
やせ+肥満	0	#DIV/0!							

注意) 年齢は年度年齢を考慮して入力してください。(就学前の6歳児についても自動計算されます。)

【肥満度の区分について】

肥満度(%) = [実測体重(kg) - 身長別標準体重(kg)] / 身長別標準体重(kg) × 100

区分	呼称
+30%以上	ふとりすぎ
+20%以上+30%未満	ややふとりすぎ
+15%以上+20%未満	ふとりぎみ
-15%超+15%未満	ふつう
-20%超-15%以下	やせ
-20%以下	やせすぎ